



第129号  
 平成21年5月25日  
 田迎校区公民館  
 館長 東 旭  
 編集委員  
 上田 昭蔵 吉住 久江  
 小林省三郎 西田 孝幸  
 ☎378-5878  
 編集責任 吉野元生

# ふるさと創世

## (住み良い町に暮らしの工夫)

### 実践項目

- 一、あいさつ運動
- 一、明るい地域づくり
- 一、子供達に夢と誇りを

### まさひろさんが考える自治会長の心

一町内自治会長  
 米村 国広 氏



日頃より自治会行事に對しまして、「理解と指導・ご協力をいただきましてありがとうございます。」と五月、季節は若葉萌える緑いっばい・吹く風が心地よいものです。苗代寒夜、水田に入ればちよつと冷たい頃です。苗代の時期がやってきました。子や孫達の加勢で、床苗作りから始まります。日頃は水張りの無い水田がこの時、水を入れたら、待つていたように蛙が出てきて、孫達が泥んこになって大騒ぎをする声を嬉しく聞いています。

日頃、テレビやゲーム機などの約10cm四方の画面ばかりを見ている眼。ヒトの脳も骨も外の空気や太陽の光線を浴びて大きく成長すると聞きます。私は、ヒト

の脳は成長する過程において太陽の光を浴びないと腐ってしまうのでは、と思います。もつともつと外に出て身体を動かす事が大切だと思います。「健康な身体に健全な精神が宿る」と言います。

二十一年度もよろしくお願ひします。

二町内自治会長  
 田上 敏也 氏



去る四月一日、田迎校区第二町内の自治会総会に於いて自治会長を命ぜられた、田上敏也と申します。私は四十五年間のサラリー生活を終えて、その後自治会活動においては環境整備部員を二年間と、副会長二年間経験させて頂きました。その間、町内のことについて少しは勉強することができました。副会長の

三町内自治会長  
 江崎 賢一 氏



私は二期目となるが、特別に何かをしたい為に会長になったわけでもなく、ただ、町内の世話をするぐらいの事なら、出来るのではと思つてやることにしたので、会長になつてみると非常に雑用が多いのには驚いた。また、神経を使うことも多く心が疲れる。

自治会とは？何をやればいいのかと考えると、西田さん、太田さん、そして会計の榎木さんと共々努力して参る所存で御座います。どうぞよろしく御願ひ致します。

田迎校区第二町内は総世帯数二千百余りのマンモス自治会です。

自治会恒例行事の取り組みを基本的に遂行しつつ、これ以外に次の三項目を推進します。

一、「家庭ゴミ有料化」及び「ゴミ減量」取り組みへの対応（環境部員と三役）

二、自主防災クラブを推進するため、防災意識の醸成と各班の活動メニューの作成

三、二の井手歩道工事の推進（県土木への陳情活動）等が有ります。

五町内自治会長  
 西田 耕造 氏



本年四月に自治会長として再任されました西田です。本年度は、より良い地域づくりに町内住民の皆さんは元より校区住民の方々と一緒に実践項目を果たしたいと思ひます。特に、

### 子育てサークル キューピークラブ

田迎コミセンに於いて毎月一回、社協主催による行事として子育てサークル「キューピークラブ」が行われている。五月十三日(水)は本年度二回目が行われた。社協から東田会長と民生委員の早川氏が参加されていた。当日は若い母親と0才から3才まで乳幼児、合せて三十五組(七十名)以上が参加されていた。

南部保健福祉センターから保健師が来られ、母親や乳幼児に對して、楽しいゲームを指導されていた。会場は楽しい雰囲気につつまれていた。子育て等でお悩みの方は、参加されてはどうでしょうか。

先輩方のアドバイスを仰ぎながら色々な行事に携わつていきたいと思ひますので、皆様のご協力を御願ひ申し上げます。

田迎小学校の分離新設校の早期開校です。これについては、市と分離新設校「既成会」と地域住民の皆さんと連携・協調して安心して学べる「環境にやさしい」学校づくりに取り組んでまいりたいと思ひます。一方、高齢化社会に眼を向けて「非常災害時における要援護者の支援体制（地域における防災ネットワーク）」を一致協力して構築する必要があります。身近な課題としては、「こみ出しの「ルール」や愛玩動物の「糞の始末」など環境衛生や美化活動に努めます。私達地域住民が知恵と力を出し合つてお互いに「任んで良かった」といえる町・未来を育てたいものです。